

教育研究業績書

所属	職名	氏名
総合生活学科	教授	岩下紀子

I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年月日	概要
(1)教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 消費者市民として「堅実な意思決定をする力」の育成を目的とした授業開発	平成28年4月～平成29年3月	熊本県教育センター研究員として新学習指導要領改訂に向けた「主体的・対話的で深い学びの充実」という視点から研究協力を行った。家庭科共通科目「家庭基礎」における食生活分野「炭水化物の摂取の仕方」についてアクティブラーニングの手法を取り入れ、対話的・体験的な学びを深めることで、豊かな市民性を有した行動力を培わせるための授業実践を行った。
(2)作成した教科書・教材・参考書 (財)消費者教育支援センター授業実践報告「高校家庭科における消費者信用(クレジット)についての授業展開例」	平成7年3月	高校家庭科における消費者信用(クレジット)についての授業展開例を提案。クレジットの本質や利便性、問題点、クレジットの予算生活への取り入れ方と管理、クレジットの利用による弊害とトラブル解決のための手段等についてまとめた。
日本消費者教育学会九州支部編集「楽しくわかりやすい!すぐ実践できる!消費者教育教材集(九州地区)『物のリユースを体験的に学ぶ』」	平成8年11月	高校家庭科における被服製作の技術または現代の衣生活の課題について考える力等の定着を目的とした授業展開例を提案した。
熊本県高等学校教育部会家庭部会家庭科研究委員会編学習ノート(副教材)	平成26年4月～平成30年3月	昭和40年創刊の熊本県版高校生向け家庭科学習ノートの再編集等を行った。
(3)教育方法・教育実践に関する発表、講演等 熊本県教育委員会講師(家庭科主任会)	平成24年10月	高等学校家庭科共通科目における教科の特質をふまえた言語活動の活性化のための授業実践について報告。ワークシートの工夫、論理的思考を深めるためのレポート作成や長文を元にしたグループでの討議、振り返りシートの作成等について。
熊本県教育センター研修講師(特別支援教育)	平成29年6月	高等学校における特別支援教育の組織的な進め方及び特別支援教育コーディネーターの役割について。
熊本県教育委員会講師(特別支援教育エリア会議)	平成29年12月	高校における特別支援教育支援員の活動内容の現状と課題について。
熊本県教育委員会講師(家庭科主任会)	平成30年6月	共通教科「家庭」における「主体的な学び」、「対話的な学び」、「深い学び」を両立させるための工夫について。
熊本県高等学校PTA連合会主催健全育成研修会講師	令和元年8月	「成年年齢18歳、若者の権利と責任はどう変わる?～消費者教育の視点から～」のテーマで公立高等学校PTA会員並びに学校関係者約130人対象に講話を行った。
(4)その他教育活動上特記すべき事項 全国高等学校家庭クラブ連盟研究発表大会全国大会発表	平成6年8月	「魚の郷土料理をたずねて」という題目で行った研究を指導。水俣における魚の水銀値の調査や流通経路についての調査、魚を用いた郷土料理の調査(聞き取り)等、地元根ざす魚の食べ方についてまとめた。

全国高等学校家庭クラブ連盟研究発表大会全国大会 全国家庭科教育協会賞受賞	平成26年7月	「守れ、食生活！～くまヘルと繋がるからだと心～」という題目で行った研究を指導。高校生の食事調査、味覚調査、熊本県健康づくり推進課における栄養調査、産官学連携で行われているブルーサークルメニュー等の諸調査及び活動に基づき、「くまヘルメニュー」の考案と普及活動、各家庭へのアピール、家庭科ニュース、ポスター制作、地域の小学生との交流、ホームページ作成等の活動を行った。
---	---------	--

II 研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻、号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数
(著書)					
共学実践にもとづく家庭科展開事例集Ⅱ	共著	平成5年4月	一橋出版		pp.148～153
消費者教育授業実践報告	共著	平成7年3月	(財)消費者教育支援センター平成6年度専門研究委員授業実践報告		pp.158～161
(論文)					
児童生徒の発達段階からみた消費者教育(第1報)～金銭の側面からみた検討～	共著	昭和64年2月	熊本大学教育実践研究第6号	奥村美代子、岩下紀子 他3名	
児童生徒の発達段階からみた消費者教育(第2報)～物の側面からみた検討～	共著	昭和64年2月	熊本大学教育実践研究第6号	奥村美代子、岩下紀子 他4名	
生徒の討論で進めた性の授業～高校家庭科「家庭一般」における実践例～	単著	平成7年6月	(財)日本性教育協会現代性教育研究月報Vol.13、No6		pp.1～5
(その他)					
児童・生徒の消費行動第1報		昭和62年11月	日本家政学会九州支部第34回大会発表		
児童生徒の消費行動第3報		昭和63年11月	日本家政学会九州支部第35回大会発表		
熊本地震後の高等学校における家庭科の特性を生かした授業実践の試み		平成29年7月	日本家庭科教育学会九州地区会第20回研究発表会発表		
「貧困」問題を克服し市民性を涵養する家庭科カリキュラムの構築		平成30年7月	日本家庭科教育学会九州地区会第21回研究発表会発表		
家庭科における消費者市民の育成～意思決定のしかたをどのように教えるか?～		平成30年7月	日本家庭科教育学会九州地区会第21回研究発表会発表		

III 学会等及び社会における主な活動	
熊本家庭科消費者教育研究会会長	平成31年4月～現在に至る